

## 山崎道子教授略歴・業績

### 【学 歴】

- 1952 (昭和27) 年 3 月 日本女子大学家政学部社会福祉学科卒業  
1961 (昭和36) 年 5 月 スミス・カレッジ大学院社会福祉学科入学  
1962 (昭和37) 年 9 月 カリフォルニア大学(バークレイ)大学院社会福祉学科転入学(二年度)  
1963 (昭和38) 年 6 月 同大学院社会福祉学科修了  
(Master of Social Welfare 学位授与)

### 【職 歴】

#### (専 任)

- 1952 (昭和27) 年 4 月 国立精神衛生研究所心理学部勤務  
1956 (昭和31) 年 4 月 国立精神衛生研究所児童精神衛生部に配置換  
1970 (昭和45) 年 3 月 国立精神衛生研究所児童精神衛生部精神発達研究室長  
1977 (昭和52) 年 6 月 国立精神衛生研究所社会精神衛生部ソーシャルワーク研究室長に配置換  
1979 (昭和54) 年 3 月 国立精神衛生研究所辞職  
1979 (昭和54) 年 4 月 日本女子大学文学部社会福祉学科教授(ケースワーク、児童福祉、社会福祉演習等担当)  
日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻担当  
(家族問題、社会福祉方法演習担当)  
1982 (昭和57) 年 4 月～1984 (昭和59) 年 3 月  
日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻主任  
1988 (昭和63) 年 4 月～1990 (平成2) 年 3 月  
日本女子大学文学部社会福祉学科主任  
1990 (平成2) 年 4 月～1992 (平成4) 年 3 月  
日本女子大学文学部社会福祉学科主任(再任)  
1989 (平成元) 年 8 月 教員組織審査(日本女子大学人間社会学部教授、社会福祉援助技術総論、現代社会福祉論、児童福祉論、ソーシャル・ケースワーク(社会福祉援助技術各論Ⅰ)、社会福祉援助技術演習Ⅱ、社会福祉演習、社会福祉現場実習AⅠ、卒業研究)  
1991 (平成3) 年 1 月 教員組織審査(日本女子大学人間社会学部教授、社会福祉原理論)  
1992 (平成4) 年 4 月 日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授

1994 (平成6) 年4月～1996 (平成8) 年3月

日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻主任

(兼 任)

1967 (昭和42) 年4月～1985 (昭和60) 年3月

聖徳学園短期大学保育学科非常勤講師 (ケースワーク担当)

1970 (昭和45) 年2月～6月

日本女子大学文学部社会福祉学科非常勤講師

1973 (昭和48) 年4月～1974 (昭和49) 年9月

日本女子大学文学部社会福祉学科非常勤講師

1974 (昭和49) 年10月～1975 (昭和50) 年3月

日本女子大学大学院家政学研究科児童学専攻非常勤講師

(特別講義—CATによる縦断的研究担当)

1975 (昭和50) 年5月

日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻非常勤講師

1976 (昭和51) 年4月～1979 (昭和54) 年3月

日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻非常勤講師

(家族問題担当)

1978 (昭和53) 年4月～1979 (昭和54) 年3月

日本女子大学文学部社会福祉学科非常勤講師 (ケースワーク担当)

1982 (昭和57) 年4月～1985 (昭和60) 年3月

聖心女子大学教育学科心理学専攻非常勤講師 (社会福祉論担当)

## 【社会的活動】

日本社会福祉学会会員 (1952年～現在)

日本児童精神医学会会員 (現 日本児童青年精神医学会会員) (1959年～現在)

アメリカ大学婦人協会よりフェロシップを授与 (1961年)

日本児童精神医学会評議員 (1963～1969年)

国連フェローとして社会事業教育者及び監督者訓練センター出席 (1966年7～8月)

日本保育学会会員 (1970年～現在)

東京都児童福祉審議会委員 (1980年4月～1981年3月)

日本児童育成学会理事 (1982年～現在)

矯正保護審議会委員 (1993年10月～現在)

【業 績】

著書、学術論文等の名称	単著共著の別	発行又は発表の年月日	発表所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
〔著 書〕			
1. 異常児	共著	1958 (昭和33年) 4月	診断と治療社
2. 精神衛生相談と訪問指導の手引	共著	1966 (昭和41年) 3月	日本精神衛生問題研究会
3. 乳幼児精神衛生	共著	1968 (昭和43年) 5月	日本小児医事出版社
4. 精神衛生	共著	1970 (昭和45年) 7月	大修館
5. 児童福祉—日本の現状と問題点	共著	1971 (昭和46年) 3月	家政教育社
6. 日本のケースワーク—その関連	共著	1979 (昭和54年) 6月	家政教育社
7. ケースワーク教室	共著	1980 (昭和55年) 2月	有斐閣
8. 学校ぎらいの子ども	共著	1980 (昭和55年) 3月	福村書店
9. 日本の生活問題と社会福祉	共著	1981 (昭和56年) 6月	ドメス出版
10. 家族精神医学 3巻 —ライフサイクルと家族病理	共著	1982 (昭和57年) 6月	弘文堂
11. 児童福祉概論	共著	1984 (昭和59年) 3月	誠信書房
12. ソーシャルワーク 事例集 1	共著	1984 (昭和59年) 9月	誠信書房
13. 家族生活とストレス	共著	1985 (昭和60年) 6月	垣内出版
14. 社会福祉の日本の特質 —その形成と動向を探る	共著	1986 (昭和61年) 3月	川島書店
15. ソーシャルワーク 事例集 2	共著	1987 (昭和62年) 10月	誠信書房
16. ソーシャルワーク事例 ハンド・ブック	共著	1988 (昭和63年) 3月	中央法規出版
17. 社会福祉援助技術 各論 I	共著	1989 (平成元年) 1月	中央法規出版
18. 改訂版 児童福祉概論	共著	1989 (平成元年) 5月	誠信書房
19. 北米の家族福祉 —家族福祉機関を訪問して—	単著	1989 (平成元年) 8月	相川書房
20. 国際化時代の福祉課題と展望	共著	1992 (平成4年) 11月	一粒社
21. 児童の権利条約 —その内容・課題と対応—	共著	1995 (平成7年) 5月	一粒社
22. 21世紀社会福祉学	共著	1995 (平成7年) 7月	有斐閣

〔翻 訳〕

- |                                   |    |                      |                               |
|-----------------------------------|----|----------------------|-------------------------------|
| 1. ケースワークの基礎<br>ーケースワーク論集1        | 共訳 | 1967 (昭和42年) 8月      | 誠信書房                          |
| 2. 家庭福祉                           | 共訳 | 1968 (昭和43年) 7月      | 家政教育社                         |
| 3. 精神分裂病と家族                       | 共訳 | 1970 (昭和45年) 6月      | 誠信書房                          |
| 4. 社会福祉と価値                        | 共訳 | 1973 (昭和48年) 11月     | 誠信書房                          |
| 5. 課題中心ケースワーク                     | 単訳 | 1979 (昭和54年) 4月      | 誠信書房                          |
| 6. 現任職員と学生のスーパー<br>ビジョンー課題中心アプローチ | 単訳 | 1989年7月～<br>1993年12月 | 『ソーシャルワーク研究』<br>(15巻2号～19巻3号) |

〔論文・学会発表等〕

- |                                     |    |                  |                     |
|-------------------------------------|----|------------------|---------------------|
| 1. 都市と農村における神経症の比較調査                | 共著 | 1953 (昭和28年) 3月  | 『精神衛生研究』1号          |
| 2. 分裂性性格の青年に行なった支持療法                | 単著 | 1958 (昭和33年) 3月  | 『日本女子大学社会福祉学科紀要』5号  |
| 3. 家族診断の研究ー児童治療における家族中心療法への階梯       | 共著 | 1959 (昭和34年) 3月  | 『精神衛生研究』7号          |
| 4. 継母子関係の研究                         | 共著 | 1959 (昭和34年) 3月  | 『精神衛生研究』7号          |
| 5. 米国における精神障害と精神衛生対策の動向             | 単著 | 1963 (昭和38年) 3月  | 『精神衛生資料』11号         |
| 6. 米国におけるサイキアトリック・ソーシャルワークの教育養成の動向  | 単著 | 1963 (昭和38年) 3月  | 『精神衛生資料』11号         |
| 7. 米国におけるサイキアトリック・ソーシャルワークの最近の動向    | 単著 | 1964 (昭和39年) 3月  | 『ソーシャルワーカー』No. 6    |
| 8. 精神医学的ソーシャルワーカーの実態                | 共著 | 1964 (昭和39年) 3月  | 『病院精神医学』9集          |
| 9. いわゆる学校恐怖症に関する研究                  | 共著 | 1964 (昭和39年) 3月  | 『精神衛生研究』13号         |
| 10. 医療社会事業の背景                       | 単著 | 1964 (昭和39年) 4月  | 『医療社会事業事例研究集』5      |
| 11. 米国における社会事業の過去と現在                | 単著 | 1964 (昭和39年) 10月 | 『日本医療社会事業協会年報』15    |
| 12. 「児童心理療法」に関するシンポジウムーソーシャルワーカーの役割 | 単著 | 1964 (昭和39年) 10月 | 『児童精神医学とその近接領域』6巻1号 |
| 13. ケースワークの過程とその成果                  | 共著 | 1965 (昭和40年) 3月  | 『厚生科学研究報告書』         |
| 14. 学校恐怖症の家族研究                      | 共著 | 1965 (昭和40年) 3月  | 『精神衛生研究』14号         |
| 15. 学校恐怖症児に対する教師の態度                 | 単著 | 1966 (昭和41年) 3月  | 『精神衛生研究』15号         |

16. 多問題家族に対する多面的・組織的アプローチの必要性	共著	1967 (昭和42年) 3月	『社会福祉学』 7号
17. ソーシャルケースワークと Crisis Theory	単著	1968 (昭和43年) 3月	『精神衛生研究』 16号
18. 危機に志向された短期ケースワーク	単著	1968 (昭和43年) 3月	『医療と福祉』 8号
19. 「長期学校恐怖症児」に対する働きかけの方策 —Crisis Theory の導入	単著	1968 (昭和43年) 10月	『児童精神医学とその近接領域』 第9巻1号
20. ケースワークにおけるcrisis状況への働きかけ—情緒障害児の処遇とその追跡調査をめぐって	単著	1968 (昭和43年) 10月	『第16回日本社会福祉学会抄録集』
21. 中学生登校拒否に対する働きかけをめぐって—とくに危機状況に対処する家族力動の観点から	単著	1969 (昭和44年) 3月	『精神衛生研究』 17号
22. 学校恐怖症児の同胞関係をめぐって—早期の働きかけの状況から	単著	1969 (昭和44年) 10月	『第10回日本児童精神医学会抄録集』
23. 学校恐怖症児に対する早期の働きかけの意義とその方法	単著	1970 (昭和45年) 3月	『精神衛生研究』 18号
24. 相談室来談ケースの追跡調査 第1報	共著	1970 (昭和45年) 3月	『精神衛生研究』 18号
25. 登校拒否児の治療をめぐって	単著	1971 (昭和46年) 11月	『教育心理研究』 32号
26. 学校恐怖児に対する個別処遇と集団処遇統合の試み	共著	1971 (昭和46年) 3月	『精神衛生研究』 19号
27. 学校恐怖症の研究(1) —慢性重症例の経過と現在の状況	単著	1972 (昭和47年) 3月	『精神衛生研究』 20号
28. 五歳児の社会成熟度について —地域集団特性の比較を中心に	共著	1972 (昭和47年) 5月	『日本保育学会25回大会発表論文集』
29. 学校恐怖症の研究(2) —慢性重症例の社会化の発達を阻害する家族力動に関する研究 —父親像を軸として	単著	1973 (昭和48年) 3月	『精神衛生研究』 21号
30. 五歳児集団における取り扱い困難児の問題特性について(第一報) —日本版 CAT を通して	共著	1973 (昭和48年) 5月	『日本保育学会26回大会発表論文集』
31. ケースワークに対する批判をめぐって	単著	1973 (昭和48年) 10月	『日本社会福祉学会20回大会発表論文集』

32. 五歳児集団における取り扱い困難児の人格発達に関する研究	共著	1974 (昭和49年) 3月	『精神衛生研究』22号
33. 五歳児集団における取り扱い困難児の問題傾向について—日本版CATによる追跡的研究	共著	1974 (昭和49年) 5月	『日本保育学会27回大会発表論文集』
34. 地域精神衛生に関する著書の中から—方向・理論・実践	単著	1975 (昭和50年) 11月	『ソーシャルワーク研究』1巻3号
35. 第二次大戦下のアメリカ社会福祉事業	単著	1976 (昭和51年) 10月	『社会事業史研究』4号
36. 児童の人格発達に関する研究—自己概念の形成をめぐる(1) 小学校三年生の位置づけ	共著	1976 (昭和51年) 3月	『精神衛生研究』23号
37. ケースワークに対する批判をめぐる—有効な援助の方向をめざして	単著	1977 (昭和52年) 4月	『ソーシャルワーク研究』3巻1号 『現代のエスプリ』No.130
38. 課題中心ケースワーク(1)—その構成要素を中心に	単著	1977 (昭和52年) 9月	『ソーシャルワーク研究』3巻2号
39. 課題中心ケースワーク(2)—その展開課程	単著	1977 (昭和52年) 10月	『ソーシャルワーク研究』3巻3号
40. 課題中心ケースワーク(3)—際立った局面・方策・技術	単著	1977 (昭和52年) 12月	『ソーシャルワーク研究』3巻4号
41. 児童の人格発達に関する研究—自己概念の形成をめぐる(2) 母親の価値志向を中心に	共著	1977 (昭和52年) 3月	『精神衛生研究』24号
42. 児童の人格発達に関する研究—自己概念の形成をめぐる(3) 母親の価値志向を中心に(Ⅱ)	共著	1978 (昭和53年) 3月	『精神衛生研究』25号
43. 課題中心ケースワーク(4)—モデルの適用	単著	1978 (昭和53年) 2月	『ソーシャルワーク研究』4巻1号
44. 危機状況とその介入—委託・紹介技術の再考	単著	1978 (昭和53年) 9月	『ソーシャルワーク研究』4巻2号
45. ケースワークの動向とケースワークの理論の七つのアプローチ	単著	1980 (昭和55年) 4月	『ソーシャルワーク研究』5巻4号
46. ソーシャルワークとスーパービジョン	単著	1981 (昭和56年) 10月	『ソーシャルワーク研究』7巻3号
47. 児童のパーソナリティの形成に関する縦断的研究序説	単著	1982 (昭和57年) 3月	『日本女子大学紀要文学部』31号

48. パーソナリティの形成過程 —縦断的研究Ⅱ	单著	1983 (昭和58年) 3月	『日本女子大学紀要文学部』 3号
49. ソーシャルワーク実践と家族	单著	1984 (昭和59年) 1月	『ソーシャルワーク研究』 9巻3号
50. ソーシャルワーク面接の特質	单著	1985 (昭和60年) 3月	『ソーシャルワーク研究』 10巻3号
51. パーソナリティの発達に関する 縦断的研究 —思春期前期から思 春期後期へ	单著	1985 (昭和60年) 3月	『日本女子大学紀要文学部』 3号
52. シンポジウム「登校拒否児への 新しい取り組み」	共著	1986 (昭和61年) 3月	『明治学院大学社会学部 附属研究所年報』61年
53. 学校ソーシャルワーカーに期待 されるもの —S君のいじめに よる自殺ケースを通して	单著	1986 (昭和61年) 7月	『日本女子大学社会福祉学 科紀要』26号
54. 学校における「いじめ問題」を 考える —社会福祉の立場から	单著	1986 (昭和61年) 7月	『大学時報』35巻 189
55. アメリカ合衆国における家族福 祉の動向について —家族問題 を中心に	单著	1987 (昭和62年) 3月	『日本女子大学社会福祉学 科紀要』27号
56. 北米の家族福祉機関を訪問して (1~7)	单著	1987 (昭和62年) 10月 ~1988 (昭和63年) 4月	『ソーシャルワーク研究』 12巻3号~14巻1号
57. パーソナリティの発達に関する 縦断的研究 —二十歳の青年の 自己意識をめぐって	单著	1989 (平成元年) 3月	『日本女子大学紀要文学部』 38号
58. 北米における家族福祉の動向に ついて —家族福祉の内容・方 法を中心に	单著	1989 (平成元年) 9月	『日本女子大学社会福祉学 科紀要』28・29合併号
59. パーソナリティの発達に関する 縦断的研究 —二十歳の—青年 の自己同一性をめぐって	单著	1990 (平成2年) 3月	『日本女子大学紀要文学部』 39号
60. パーソナリティの発達に関する 縦断的研究 —二十歳の—青年 の自己同一性をめぐってⅡ	单著	1991 (平成3年) 3月	『日本女子大学紀要人間 社会学部』1号
61. パーソナリティの発達に関する 縦断的研究 —二十五歳の女性 の自己意識をめぐって	单著	1992 (平成4年) 3月	『日本女子大学紀要人間 社会学部』2号

62. 「児童の権利に関する条約」をめぐって 一児童の最善の利益を求めて	単著	1992 (平成4年) 12月	『TOMORROW』 7巻3号 No.25 財団法人あまがさき未来協会
63. パーソナリティの発達に関する縦断的研究 一二十五歳の一女性の自己同一性をめぐって	単著	1993 (平成5年) 3月	『日本女子大学紀要人間社会学部』3号
64. 児童と地域福祉 一子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに向けて	単著	1993 (平成5年) 3月	『日本女子大学社会福祉学科紀要』33号
65. 教育と福祉の連携とその課題	単著	1993 (平成5年) 4月	『ソーシャルワーク研究』 19巻1号 No.73
66. 青少年問題シンポジウム [豊熟社会の子ども学] 一おとなの心あそび	共著	1994 (平成6年) 1月	『愛和会 (学校に行けない子どもと共に歩む父母の会)』
67. パーソナリティの発達に関する縦断的研究 一二十五歳の一女性の自己同一性をめぐってII	単著	1994 (平成6年) 3月	『日本女子大学紀要人間社会学部』4号
68. 社会環境における人間行動 一生態学的視点、カレル、B. ジャーメイン著の紹介 “Human Behaviors in Social Environment, an Ecological View” 一 小島蓉子先生の追悼によせて	単著	1994 (平成6年) 3月	『日本女子大学社会福祉学科紀要』34号
69. ソーシャルワーク実践の今後をを考える	単著	1994 (平成6年) 4月	『ソーシャルワーク研究』 20巻1号 No.77
70. パーソナリティの発達に関する縦断的研究 一父親と死別し母親に養育された一女性の自己同一性をめぐって(III)	単著	1995 (平成7年) 3月	『日本女子大学紀要人間社会学部』5号
71. 今、幼児の環境を考える 一パーソナリティの発達に関する縦断的研究の視点から	単著	1996 (平成8年) 3月	『日本女子大学紀要人間社会学部』6号

○ その他、辞典、書評など省略